

登録コード	HM113900	開講年度	2026			
授業題目	加齢代謝内分泌学論文演習				担当教員	山崎 雅則 他
英文授業名	Thesis seminar in Endocrinology and Metabolism with Aging				副担当	関戸 貴志
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)	
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加					
	【専攻】医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力				・加齢と内分泌代謝を扱った研究論文を精読し、批判的吟味を加えることができる。	
(2)詳細/Detailed information	内分泌、代謝領域における基礎的・臨床的研究を通じて、内分泌代謝学への理解を深める。					
(3)授業の概要/Overview of course	内分泌、代謝領域における研究テーマ（基礎研究または臨床研究）を決め、担当教官の指導のもと、研究を遂行する。また、研究テーマに関連した論文の作成を、教官の指導のもと行う。					
(4)授業計画/Course plan	（山崎雅則/15回） ・実験動物を用いた膵β細胞からのインスリン分泌に関する研究、もしくは当院通院中の糖尿病患者を対象とした観察研究などをテーマとして、実習を行う。また、研究テーマに関連した論文の作成を行う。 （関戸貴志/15回） ・in vitroでは培養細胞を用いて、in vivoでは主に遺伝子改変マウスを用いて甲状腺ホルモン結合蛋白質と糖代謝、脂質代謝の関係を分子生物学的に解析する。また、研究テーマに関連した論文の作成を行う。					
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	研究データの発表（カンファレンス、学会、論文等）。日々の実験に対する取り組み方、実験手技の修得度も評価する。					
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	研究の進行状況について定期的なカンファレンスを行う。					
(7)質問、相談への対応/Questions and requests for advice	担当教官への質問は、面談またはメールなどにより受け付ける。					
(8)授業の形式/Course format	演習（実験）ならびにカンファレンス					